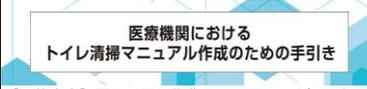


就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ひまわり	事業所番号	2311300673
住所	名古屋市中川区八劔町 3 丁目 95 番地	管理者名	櫻井めぐみ
電話番号	052-354-0710	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：大学附属病院内トイレを想定したひまわり作業所内</p> <p>実施日程：令和5年12月29日（金）14時30分～15時15分</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要：</p> <p>（株）サンメンテナンス社協力提供により（社）全国ビルメンテナンス協会発行「医療機関トイレ清掃マニュアル」を入手。知識向上研修を行い、研修後のラウンドチェックの評価協力もしていただいた。</p> <p>参加利用者数 15名</p> <p><目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい：現在、利用者さんに行っている訓練としての「施設外作業＝清掃」は、マニュアルが存在し、ひまわり独自でも施設毎の清掃方法でもなく、全国共通のルール及びマニュアルに基づいて清掃作業を行ってもらうという事を認識してもらうため。</p> <p>利用者にとってのメリット：プロとして清掃作業に携わり、将来的に一般就労への可能性を広げている。正しい知識を得て、正しいマニュアルに従うことが、社会のルールとして重要であり、自己本位の考え方や、利己主義的な利便性に惑わされる事のないように、正式な知識とルールを守る大切さを学んでもらえる。</p> <p><成果> 実施した結果：現在行っている作業の手順は、最も安全で効率的にできる様に組み立ててある知識を得る。マニュアルがある事で、全員が同じ作業が出来て、同じ作業指導が受けられる。</p> <p>得られた成果：マニュアルに従った作業が最もクオリティを高く仕上げる事が出来ると認識を持ってもらえた。清掃ミスが少なくなる。</p> <p>課題点：薬品や医薬部外品を含め、危険物の扱いも必要となり、使用間違いによる事故をなくす。安易な取扱いによって事故を起こさないために危険物の認識も高めていく必要あり。</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p> <div style="text-align: center;">  <p>医療機関における トイレ清掃マニュアル作成のための手引き</p> </div> <p>【研修内容】マニュアル作業において最も大切な事は、安全である事。危険を回避または対応できる様にマニュアルが存在し、マニュアルに沿った作業にて、作業事故もなくす。 利用者さんの中には、苦手な方が多い、作業準備と整理整頓された作業場の大切さをレクチャーしました。</p> <p>成果物の写真：マニュアルの実践</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>作業道具を作業前点検、使わない道具は通行者の安全を確保出来る様に寝かせて床に置く</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>作業手順を守る。作業中には、不要な作業道具を持ち込まない</p> </div> </div> <p>活動内容の追加コメント</p> <p>利用者さんの関心の高さと反応の良さに、今後も同研修を行い、マニュアルの内容と意義を説明しながら、作業に臨んでもらいたいとスタッフも認識できました。</p>
---	---

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価：研修後のラウンドチェックをした結果、及第点である。注意の行き届いた作業が見受けられる。研修を行って業務に臨む姿勢は高く評価出来る。今後も常に安全とクオリティに対して真摯に向き合って欲しい。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題：</p> <p>病院という特殊な施設の清掃には、業務遂行における最も大切な事は、ルール遵守である。一名でもルールを理解していない作業員が存在してしまうと、多大な過失に繋がるため、徹底した研修を続けていただきたい。</p>	
連携先企業（担当者）	（株）サンメンテナンス 病院担当伊藤統括

利用者からの意見・評価

<p>参加した利用者からの意見・評価：</p> <p>最も成果があった事は、利用者全員が驚いていた。</p> <p>自分達が教えてもらっていた清掃には、マニュアルが存在していた事。また、その全国共通マニュアルに基づいて自分達が作業を行っている事に安心感が広がった。自分の行っている訓練は、独自性そのもので、各施設や病院毎にやり方やルールが存在し、その場所や施設でしか通用しないと思っていたとの事。</p> <p>作業の技術やバリエーションを習得したいという意欲やモチベーションも高まった。</p> <p>一生懸命作業をする事で、作業をきちんと身に着ける意義も理解できた。</p>
--